

霞ヶ関東デイサービスセンターへのヒアリング結果

2007.6.1(金)

場所：霞ヶ関東デイサービスセンター

対応者：羽石幹夫様

I. 施設についてお聞きます。

① デイサービスセンターで行っているサービスの内容を具体的に教えてください。

→下の表の通り。

月	行事	作業活動	音楽療法・体操	レクリエーション
4 月	桜のお花見 手作り草饅頭	エコクラフト フェルト工芸	北国の春体操 さくら	おやつ作り・外出・か ごやさん・結で開いて
5 月	料理教室 バラ園見学	和紙工芸 版画	丘を越えて体操 音楽紐体操	バスケットゲーム 外出・目分量ゲーム
6 月	ミニ運動会 ドライブ	ビーズ工芸 くす玉作り	雨降りお月さん 与作体操	運動会・魚釣りゲー ム 雨だれゲーム・外出
7 月	手打ちうどん 七夕飾り	折り紙(七夕) ペーパークラフト	つぼ体操 浜辺の歌	ベンチサッカー・雨だ れゲーム・しりとり
8 月	夏祭り 盆踊り	和紙工芸(お皿) パッチワーク	東京音頭・炭坑 節 盆踊り練習	かき氷・ヨーヨー釣り ストラックアウト
9 月	ぶどう狩り 敬老会	糸工芸・リサイクル クラフト	椰子の実 有酸素運動	たこ焼き作り・外出 あんたがたどこさ
10 月	コスモス見学	和紙工芸	指運動体操	秋の運動会・外出
11 月	文化祭・作品展	クリスマスリース 作り・お年玉袋	脳活性化体操	ハンドベル・ボーリン グゲーム・ゴルフ
12 月	クリスマス会 音楽会	クリスマスプレゼ ント作り	たき火 新雪・雪の降る 町	しりとりゲーム ハンドベル
1 月	餅つき・新年会	和紙工芸(パレンタ インボックス)	雪やこんこ体操 一月一日	福笑い・今年の抱負 すごろく・羽根つき
2 月	豆まき・お茶会 介護者教室	フェルト工芸 ビーズ工芸	浦島太郎・家路 機能リハビリ体 操	鬼は外ゲーム・早口 言 葉・風船バレー
3 月	観梅・ひな祭り	和紙工芸(ペン立 て 作り)	嬉しいひな祭り 揚げば尊し	紐巻きゲーム・おや つ 作り・外出(買い物)

② 現在施設を利用している方々は、何人ですか。

—登録者は77人。1日あたりの利用者は15人で、そのうち介護保険該当者が10人、生きがい活動支援通所と呼ばれる被該当者が5人。

③ 施設の利用者はどこから来ていますか。遠方から来ていますか。施設の近くから通っていますか。

—川越市内の利用者が多い。

④ 施設の利用者が施設に来るために使う主な交通手段は何ですか。

—送迎バス利用者がほとんど。ただ、学校近くに住む人の中には徒歩の人もある。

- 霞ヶ関東デイサービスセンターは、もともと小学校の音楽室だった教室を転用して、運営されているということを聞きました

⑤ 既存の施設を使用することで生じるメリットはありますか。

—学校と隣接していることから、窓からグラウンドの小学生を見ることができ、小学生の声が自然と耳に入ってくるなど、自然な環境でリラックスして過ごせる。

⑥ また、デメリットはありますか。

—文科省管轄の小学校の敷地内に厚労省管轄のデイサービスセンターを設けるので、施設を作る許可をもらうのが困難。また、小学校は公共物であるため、勝手な改修・改築ができない。（網戸を付けるのに6年、エアコンをつけるのに10年かかった）

⑦ 施設を作る際に苦労なされたことはありますか。（小学校や地域住民との協議、教室の構造など）

—Q⑥と同じ。

⑧ 施設の利用者の食事は、どこで調理して提供していますか。

—施設から5km離れたところで作ったものを配達してもらっている。まれに施設内で簡単なものを調理することもある。

- 空き教室を転用して、デイサービスセンターとして利用することは、新しく施設を建設するよりもコストは抑えられると思われます。

⑨ 施設を新築する場合と比べて、コストはどのくらい抑えられたと思われますか。

—建物を建てる建築費は抑えられた。

## Ⅱ. 周辺地域との関係についてお聞きします。

### ① 施設周辺の地域住民とは交流がありますか。

—介護者教室及び介護予防教室を行い、家庭で要介護者の介護をしている方に、介護方法、介護情報を知らせ、在宅介護に役立てられるようにしている。

### ② この施設に関して、利用者や周辺地域の方の反応はいかがですか。

—上記の介護者教室及び介護予防教室に多くの人が積極的に参加し、興味を持ってきている人が多い。

### ● 霞ヶ関東デイサービスセンターでは霞ヶ関東小学校と交流を行っているということをお聞きしました。

### ③ 霞ヶ関東小学校との交流は具体的にどのようなときに行っていますか。また、どのような形態で行っているのでしょうか

—小学校の授業カリキュラムに利用者との交流が含まれている。中学生のボランティアもいる。  
小学生との交流の具体的内容は下の表の通り。

4月		10月	25日（水）5年2組・利用者の似顔絵
5月		11月	6日（月）1年1組・ゲームと交流会 16日（木）5年1組・似顔絵とゲーム 17日（金）1年2組・ゲームと交流会
6月		12月	6日（水）5年生ボランティア体操
7月		1月	30日（火）4年2組・合奏とゲーム 31日（水）4年1組・合奏とゲーム
8月		2月	5日（月）3年1組・昔の遊びと折り紙 6日（火）3年2組・ゲームと折り紙 7日（水）3年3組・ゲームと折り紙
9月	21日（木）2年1組・昔の遊び似顔絵 22日（金）2年2組・今昔の遊び似顔絵 25日（月）2年3組・今昔の遊び似顔絵	3月	12日（月）6年生にペン立てプレゼント贈呈 13日（火）6年生にペン立てプレゼント贈呈 23日（金）卒業式の日卒業生の見送り

### ④ 交流することによって、施設の利用者が以前に比べて変化したことはありますか。

—利用者が小学生との交流を楽しみに、目的意識を持って確実に施設に通うようになり、施設への出席率が良くなった。

### ⑤ 交流することによって、小学生が以前に比べて変化したことはありますか。

—卒業生の中に、小学校時代に高齢者と交流した経験を受けてヘルパーになった人がいる。

### Ⅲ. 現在、福祉の現場で介護職員の不足が問題となっています。

① 現在の霞ヶ関東デイ・サービスセンターの職員の数を教えてください。

—1日に5人。

② サービスを行うのに、職員は足りていますか。

—利用者15人に対して、職員5人がいる。つまり、職員1人が3人の利用者を見ており、細かいところまで目が届いている。

③ 人材確保をしていく上で工夫している点がありますか。

—人手が足りない時は同じグループの母体施設であるキングスガーデンまたに依頼して、人手を借りている。

● 最近新たな取り組みとして地域のNPOなどが、高齢者の自宅訪問や、予防介護の取り組みなどを行うケースがあります。

③ NPOやボランティア団体などが、霞ヶ関東デイサービスセンターの活動に対して協力することはありますか。

—H18年には年に247人のボランティアが活動に協力した。

○ そういったことがある場合についてお聞きます。

④ どれくらいの頻度で協力がありますか。

—約2、3ヶ月に1回。

⑤ 具体的にはどのような方法で協力を募っていますか。

—同じグループの母体施設であるキングスガーデンが窓口となって募ったボランティアを紹介してもらっている。また、ボランティアコーディネーターに依頼し、ボランティアのネットワークを利用することもある。

⑥ どういったことを手伝ってもらっていますか。

—音楽発表などを行ってくれている。

● 少子高齢化が進む中で小中学校の空き教室は増加していくことが考えられます。

⑦ 今後こういった施設は増えていったほうがいいと思いますか。また、具体的な理由があったら教えてください。

—望ましいことではあるが、小学校がこういった施設に対して保守的であることや、建物が公共物であるが故に、思うように改修・改築ができないなど、ハード面で困難なところもある。